





## 「豊かな農村」への改善

### 農事研究体験発表会

農業の振興、生活改善をめざすの体験を通じ、研究成績を述べたり

農事一般に関する実験的・実践的の歩みとよりある地場の農業

実績を挙げているものや、その研

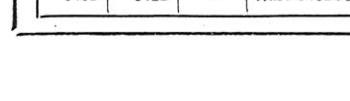
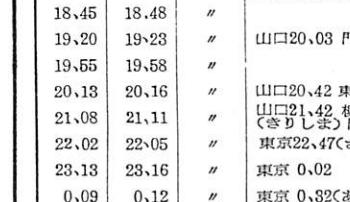
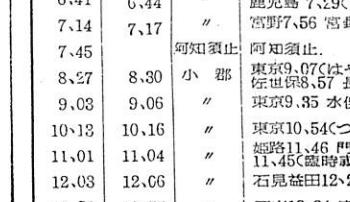
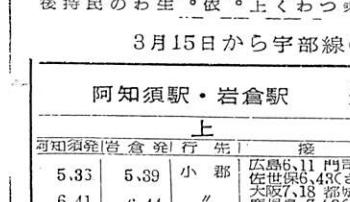
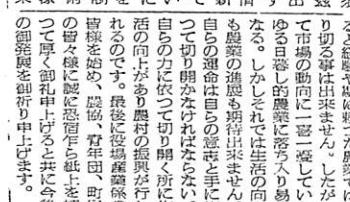
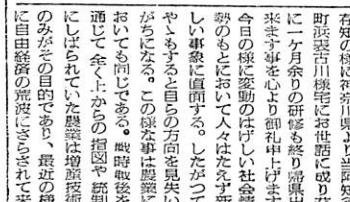
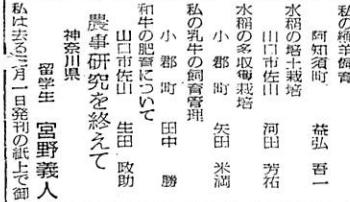
究をしている者の手による技術や体験

を発表し合い、「豊かな農村へ」の歩みとよりある地場の農業

の歩みとよりある地場の農業

の歩みとよりある地場の農業

の歩みとよりある地場の農業



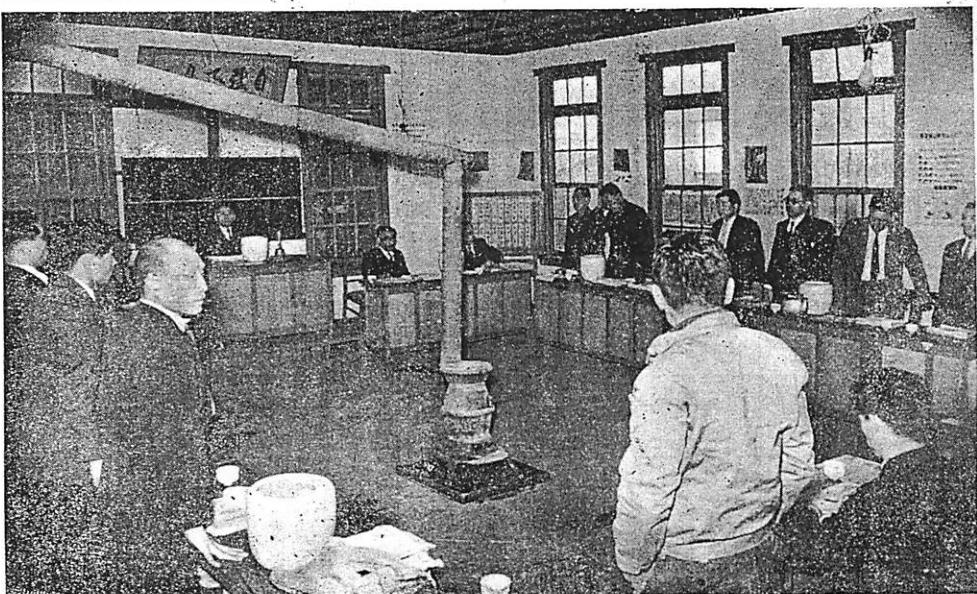
予算 総額六千四百万円

31  
年度

一般会計原案通り可

災害復旧、道路改修、外客誘致  
に依る諸産業の振興に重点

昭和三十年度も余す処数日となり  
た今日昭和三十一年度予算を議会  
に提出し御審議を蒙るにござま  
ります。  
昨年翌の当初予算是経常部、特別  
会計を合計して七千五百円であ  
りまして財政局の基盤となる  
現行力と併せて参りまし  
て私の懇意に御審議を蒙るにござま  
ります。  
まず第一に予算上の出来事を納  
めまして終ての施設が着々と順  
調な運営の御努力、御鞭撻に  
感謝申します。



昭和31年度一般会計歳入歳出予算表 (昭31.4.1現在)

歳入の部					歳出の部				
科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較 増減	比率	科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較 増減	比率
町 稅	19,370,095	18,470,885	896,710	30.21	議 会 費	1,088,980	1,105,500△	-16,520	1,70
地 方 交 付 税	3,800,000	2,855,000	945,000	5.92	役 場 費	10,163,703	10,400,640△	-236,937	15,85
公企業及財産収入	11,395,817	10,249,826	1,145,991	17.78	警 察 消 防 費	2,863,215	2,836,530	26,685	4,47
分担金及負担金	1,248,752	692,931	555,821	1.95	土 木 費	20,958,761	5,641,650	15,317,111	32,70
使用料及手数料	1,134,550	691,400	443,150	1.77	教 育 費	9,32,2,173	10,730,270△	1,408,097	14,54
国 財 支 出 金	10,255,040	8,008,875	2,216,165	15.95	社会及労働施設費	2,618,032	9,174,210△	6,545,178	4,10
県 支 出 金	1,894,870	3,886,843	1,941,973	2.96	保 健 衛 生 費	586,45	1,935,800	1,349,385	91
寄 附 金	179,700	269,700	△ 90,000	29	産 業 経 済 費	10,831,570	6,634,624	4,196,946	16,90
繰 越 金	500,000	86,500	413,500	78	財 產 費	557,400	596,882△	29,482	82
雜 収 入	2,679,500	331,779	2,347,712	4,18	統 計 調 査 費	11,650	33,400△	21,750	1
町 價	11,680,000	6,214,000	5,466,000	18.21	選 槩 費	216,142	286,790△	70,648	33
計	64,108,324	51,707,239	12,401,085	100.00	公 債 費	1,883,303	699,998	688,360	2,16
備考	昨年度の比較12,400,000円の増額の内容は、なるべくは土木費の災害復旧工事費、車両の自動転轍機、動力脱線機の購入額が主なところを占めている。又町内被				諸 支 出 金	2,986,880	1,309,950	1,676,930	4,66
					予 備 費	500,000	321,000	179,000	73
					計	64,108,324	51,707,239	12,401,085	100.00

支の比較12、40万円の増益の上、右の点となると、あくまでも資本回旧工事費、産業費の自動耕転機、動力散粉機の購入諸の費用が増加する形で、結果として、左の増加がある傾向がついている。△印は減

優良納税組合表記  
三五年百元は済表、  
月二十四日前十時から  
場で開催された本年重慶  
会で昭和二十年度の優良  
の表彰式を行つた。

仙台名区が専らも九十九  
枝川の六区で砂利洗浄  
た。  
なお三万円間隔毎に納付  
税組合  
浜表、枝川の両区で中尾賑水  
それを感嘆した。金一封をさ  
その始末をきつた。  
「写真上は優良組合の表表  
努力賞が贈られたもの」

、下は  
長から  
贈られ  
組合は  
役場の仕事に御申聞かせ又は御相  
談下さい。  
なお近震災、震害、ガラス片等  
本朝詞文は早朝コツソツ、他の  
地図や河川に捨てる人がある田中  
投げ物がありますが、誠に残念な  
とあります。

◆出世の部  
父 腹長良治  
母 福永繁子  
田辺保雄  
長女 篠子  
長女 京子  
長男 文雄  
長男 朗  
曾孫 岩岸 雄  
おじいちゃん

死 <sup>ノ</sup> 著 <sup>シ</sup>	死 <sup>ル</sup> 日 <sup>月</sup>	年令	部落
田辺	四郎	2月23日(酉)	若西
吉村	五郎	2月23日(酉)	若西
香川	吉タク	3月1日(壬)	砂
新谷	三子	3月9日(火)	条
長尾	初智	3月8日(乙未)	西前
香川	キヌ	3月9日(火)	北
白井	キタ	3月11日(木)	北
林閥	勇男	3月14日(日)	北
西			北

第三等	福國(浪妻)	四等	古川	細中勝人	最勇	宏明
一等(底妻)	黑牛和牛	二等	渡邊鶴(赤追)	福田英代志	第二男	誠治
重國夫人(赤追)	古川辰夫(美姿)	三等	原田辰成(司野) 武永耕輔(且東)	◆婚姻の部		
原田辰成(司野)	武永耕輔(且東)	四等	渡辺鶴市(赤追) 岸野豊(赤追)			
毛牛和牛、三等	中山保(河内)					
本水佐雄(浜妻)						
乳牛、二等	井上五一(北祝)					
三等	坂井鶴之進(且北)					
細牛、二等	渡辺三寿(赤追)					
山縣新一(且北)	山根俊徳(且北)					
(岩西) 山根俊徳(且北)						
で大會長宇都部長よりそれぞれ入賞賞並に賞金が贈られた。						
妻夫	妻夫	妻夫	妻夫	妻夫	妻夫	妻夫
妻夫	妻夫	妻夫	妻夫	妻夫	妻夫	妻夫
吉岡田中	吉岡田中	吉岡田中	吉岡田中	吉岡田中	吉岡田中	吉岡田中
松田井口	松田井口	松田井口	松田井口	松田井口	松田井口	松田井口
文世平時子	文世平時子	文世平時子	文世平時子	文世平時子	文世平時子	文世平時子
寺佐河内	岩岩内	内弘内	東浜東京	江砂都	宇都市	小山市
内山社社	内山社社	内山社社	内山社社	内山社社	内山社社	内山社社
南	南	南	南	南	南	南

# 予算 総額六千四百万円

31年度 一般会計原案通り可決

いて細田助役は子義泰の審査項目を重視し、熱心な質疑を仕なされ  
について、詳細な説明をなし難い  
討議が交わされ、受験精神がより一  
層高くなり、感心した。  
二日間の自宅審査を改めて三  
月廿六日再会結括の受験席に  
一年度予算は、原案通りにて  
可決と確定された。

理を半ばしてお目得することになりました。先般各区にも回り、申込みを提出されるよう、長さんにお願いしておきましたが、詳細ながまわりましたのでねえと同時に、併せて明るく御利用できると申します。

とにな  
覽して  
したが  
知らせ  
名区長  
協力を  
い町道

はすんだ 畜産共進会  
役馬1等に藤村さん(自東)  
山佐も行され  
ガ農業試験場  
三月七日  
東京  
渡

は自分だけのものでは  
同時に社会公衆の健康  
ある。お互いが自分の  
康は同時に社会の人々を  
不健康にする因となる  
▼と知つただけでわれわれ  
社会生活をも  
つと明るく樂  
しくさせる義務がある

外諸国をがめても良い、社  
会生活を営む、海外諸国を  
がめても良い社会生活を  
営む國家ほどどもの問題  
について眞剣である。  
の、子供は民族にとつて希望の  
連続線 ① シンボルであ  
るから民族として、我々が祖  
國。わ

記  
一、環境処理料は一般家  
庭に適用する料金で、  
但し事業所等に施設等で  
る場合は其の都度計算せ  
て決める。  
二、農業処理については原  
料一百二十円を申受けま  
す。

は自分だけのものでござ  
間時に社会的問題である。  
お耳が自分の問題である。  
は同時に社会的人々へ不健康に対する心を教わる事と  
と知つたのでわかれました。  
社会生活をより明るく業  
つと明るく業  
しくさせた経験もある。  
われわれ日本人は世界で最も  
他の結核患者国民であります。  
そして今や結核は日本の  
上の大きな恐怖感となりました。  
いた。私はひのびて恐  
いに眠り抜けて朝だな  
い。

外諸国をがめても良い、  
会生活を営む、海外諸国を  
がめても良い社会生活を  
営む国家ほどどもの問題  
について真剣である。

